

「交流学習グループ」

本校舎小学部	新沼登貴子
本校舎中学部	本館伸太郎、大澤美咲、柿崎明広
山目小学部	阿部美早紀、千葉早苗、及川美佐江
千厩小学部	安部千恵子、榊茂子、藤盛知香子、中西ちか子 及川央子、今野喬樹、小林蒼平、伊藤悠
千厩中学部	千葉悟史、中山陽子、佐々木諭子、村上明枝 中村恵吾

1 研究テーマ

「本校における学部間交流について」

～小学部おひさまタイム、本校舎中学部・みなトモ交流を通して～

2 研究内容

本校の特色を生かした交流学習のあり方について、既存の校舎間交流の実践を通して研究、考察していく。

- ① 「小学部おひさまタイム（本校舎、山目校舎、千厩分教室小学部ハピきら学級）」の実践
- ② 「中学部交流（本校舎中学部・千厩分教室中学部みなトモ学級）」の実践

3 研究計画

	小学部	中学部	交流行事
5月	おひさまタイム準備	今年度の交流計画	5/17 中2・みな Web 交流
6月	おひさまタイム計画	交流内容確認	6/14 小 おひさまタイム①
7月	おひさまタイム反省・まとめ	中2・みな交流について	7/7 本校舎小・はぴ交流
8月	8/8 高教研講演会		8/29 小 おひさまタイム② 8/30 中2・みな校外学習
9月	おひさまタイム、小・はぴ交流反省・まとめ	中2 交流反省 中1 交流に向けて	
10月	小学部交流まとめ	中1 交流反省	10/12~13 中1 宿泊学習
12月	小グループまとめ	小グループまとめ	
1月	グループ内での研究実践まとめ		
2月			2/27 中学部交流

4 成果と課題

(1) 成果

- ・本校の学部間交流については、平成22年、本校舎と山目校舎の小学部の間で「校舎間交流」がスタートし、平成27年には千厩分教室小学部が加わって、3校舎の小学部児童全員が参加しての交流活動「おひさまタイム」が続いている。中学部交流は、28年度からは、全学年において本校舎と千厩分教室の学年交流が実施されるようになった。小学部、中学部とも学年ごとの交流の体制が整い、学年が上がっても同じメンバーで交流できるので、再会した時には、お互い親しみをもって自然に関わり合う場面がたくさん見られるようになってきている。
- ・学年交流や行事を通しての交流を継続して行うことによって、同じ学校の友達、同学年としての仲間意識が育ってきたと思われる。

(2) 課題

- ・職員が入れ替わっても、児童生徒たちの関わりは継続していく。学年交流を継続し、お互いのいいところ、素晴らしいところを認め合い、仲間意識を築いていけるような交流を毎年確実に積み重ねていくことが求められる。
- ・学年交流、行事を通じた交流、web 交流、作品・作業製品交流、手紙のやりとり等、無理のない多様な形での交流を展開し、お互いの理解をより深められるようにしていきたい。